
神様の失敗

葬儀屋ペコ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

神様の失敗

【Zコード】

Z0052Z

【作者名】

葬儀屋ペコ

【あらすじ】

永遠の命を持つ神様と人間との関わりの中で人生を考えてみました

執着（前書き）

永遠の命を持つ神様と人間の関わりの中に人生を描けたらと思いま
す

ある日の事、神様は以前家族で過ごした 高千穂の峰に降り立った。取り立てて何か目的があつた訳ではない。多少 人間の手が入った気配はあるが 変わらないその風景を眺めながら、その昔、この地で過ごした思い出に浸たつっていた。

しばらくすると西の空が赤く染まり太陽が沈みかけた。その時である 近づく人間の気配を感じた。神様は自分の気配を消し、その人間を観察した。年齢は40くらい、男である。肩には真新しいロープと小さなバックが掛けられていた。男は辺りを見回し一番枝振りのいい木を見つけると 肩に掛けっていたロープをその木に掛けた。どうやら首を吊るつもりらしい。そして、バッグから酒らしき者を取り出し、その枝振りのいい木の下に座り込んだ。そして、その酒を一気に飲み干し、煙草に火を付け、赤く染まつた西の空を見つめた。これまでの人生を振り返ってでもいるのか感慨深げな表情をしている。神様はちょっと興味をそそられ 男の頭の中を覗いてみた。どうという事の無い平凡な記憶の連続である。神様は哀れんで、慈悲を与えようと思った。男が見ている西の空にあらんかぎりの人間界の神や仏の像を雲で描いて見せた。赤く染まつた西の空の雲の中にキリスト 祈迦 弁天 阿弥陀 、、、一面にくっきりと浮かびあがらせたのだ。その壯観な景色に男は感動したのか、ひざまずき両手を合わせ祈り始めた。神様は安心しその男の安らかな最期を確信した。ところがである。男は目を輝やかせ神様が創つた雲の幻想に向かつて再起を誓い始めてしまった。神様は呆気にとられ、しばらく男を見ていたが小さな溜め息とともに雲の幻想を搔き消しそのばを去つた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0052n/>

神様の失敗

2011年1月25日05時48分発行